



図書館利用案内

予約サービスについて

- ①図書館窓口にて予約
予約用紙にご希望される本をご記入し、窓口まで。
- ②館内端末・ネットで予約
事前に「パスワード」の取得が必要です。窓口までお問合せください。
- ③他の図書館からの取り寄せ
町立図書館にご希望の本がない場合、県内の他館から取り寄せることができます。

メールアドレスの登録はお済みですか？

予約等の通知が届くので便利です。おすすめします。

ピックアップ図書

『あなたが、うまれたとき』 著者：くさかみなこ

あなたが生まれたとき、初めて目を開けた時、笑った時、泣いた時、熱を出した時、あななの初めてを全部覚えています。生まれてきてくれてありがとう。子どもと一緒に読んでほしい一冊です。



図書館だより

【問】南風原町立図書館 ☎889-6400

開館時間／10:00～19:00(土日17:00まで)
休館日／毎週火曜日、第4木曜日、祝日

※5/3の定期休館日が祝日(建国記念日)のため5/6は振替休館日となります。

5月受入予定図書

都合により受入れが遅れる場合があります(詳しくは図書館まで)

・すみっコぐらしの勉強が好きになる方法／監修：藤枝 真奈

・中学校ってどんなところ？／監修：升野 伸子

・空にピース／藤岡陽子

・花咲小路二丁目の写真館／小路 幸也

・楽園ジューシー／坂木 司

・きもの語辞典／岡田知子

・ギャグ語辞典／高田 文夫

いつでも、どこでも
読める電子図書館



電子図書館
ホームページ



電子図書館
申し込みについて



あなたが生まれたとき、初めて目を開けた時、笑った時、泣いた時、熱を出した時、あななの初めてを全部覚えています。生まれてきてくれてありがとう。子どもと一緒に読んでほしい一冊です。

桃原(とうばる)さんが「ももはら」さんに変わると思っていた。(当時小学生)

子どもらしい感覚ですね。しかし、当時の村議会でも同様の質問があったことが記録されています。意外と、大人も子どもも戸惑いは同じだったのかもしれない。

ドルから円に変わり、しばらく物価の感覚がつかめなかった。(当時中学生)

日々の暮らしに直結する変化は、戸惑う人も多かったことでしょう。通貨交換に関するエピソードは、たくさんの方々からいただきました。

2022年、沖縄は復帰から50年の節目を迎えます。南風原文化センターでは毎年4～5月に戦後史を考える企画展を行っています。今年度は、そもそも南風原の人々にとって「復帰」とはどういうものだったのか？という問いから、当時印象に残っていることや、希望や不安といった感情など、みなさんの声を集めています。これまで100人以上の方々にご協力いただきました。ここでは、その一部をご紹介します。

復帰50周年企画展特集③ 集めています！ あのとき感じたこと

文化の泉 宝物

南風原文化センター
☎889-17399

No.28

知念高校の祖国復帰サークルに参加した。
〈当時高校生〉
高校生も復帰について積極的に考え、学校にサークルまであったというのは、今考えると驚きです。当時の「熱」を感じます。

当時の年齢によって、復帰に対するとらえ方が異なっていたことがわかります。展示会では、笑えるエピソードから、今、改めて考えたい当時の人々の葛藤の気持ちまで、目には見えないくさんの想いを資料とともにご紹介したいと思っています。また、映写会や歩く会などの関連企画も行います。ぜひ、ご来場ください！

第89回企画展 検証4・28戦後史シリーズ
復帰50周年 私たちが「日本」にかえったとき
日時：4月23日(土)～5月17日(火)
9:00～18:00

※水曜日休館
会場：南風原文化センター(入場無料)



730(1978年交通変更)以前の右側通行のバス。
兼城十字路付近の東陽バス60番

寄付・寄贈ありがとうございました

南風原町へ

仲村 哲夫 様(字津嘉山)より シーサー2体



右から 仲村 哲夫様、金城朝徳様(シーサー制作)、
桃原英作様(シーサーの台制作)

南風原町社会福祉協議会へ

- メンズナースOKINAWA 代表 諸見里啓様 5,200円 自主制作カレンダー1,100枚の売上より
- 沖縄県医師会理事およびスタッフ 有志のみなさま(宇新川) 5万円

高嶺 ひさえ 久枝様よりウチナーグチ練習テキスト 20冊



※高嶺さんが編著した本を各小中学校へ配布予定です

学校応援隊はえばる

【問】南風原中央公民館 ☎889-0568

急募 書写・英語・国語・数学・理科指導の学習ボランティアを募集しています。
ご協力いただけるかたは、ぜひお電話ください。

令和4年 南風原町功労・善行・よいこと沖縄一・日本一賞表彰式

学校応援隊はえばるボランティアさんが、善行賞を受賞しました。

学校応援隊はえばるボランティアのみなさんありがとうございました。令和3年度は町内6小中学校で延べ682名の方が参加しました。令和4年度も地域と学校が手を取り合って未来を担う子ども達を育てましょう！

はえばるエコセンターだより

【問】はえばるエコセンター ☎098-889-4425

※講座に参加の際は、マスク着用・事前検温をお願いします。
※感染拡大の状況によっては、講座が延期・中止になる場合がございます。

申込みはエコセンターへ来店、または電話にて予約ください。5月16日(月)は出張講座のため、午後2時に閉店いたします。

全ての講座は、5月9日(月)より申込み受付開始です。



530(ゴミゼロ)の日！ お片付け講座

講師に森門鮎美さんを迎え、家にある物を使って身の回りを整える提案をします。

▶日時：5月27日(金)
14:00～16:00

▶料金：500円 ▶定員：4人
▶持ち物：筆記用具



現代風金継ぎ講座

漆の代わりに接着剤を使った現代風金継ぎの講座です。大切な物を修理しながら長く大切に使いましょう。

▶日時：6月6日(月)
10:00～12:00

▶料金：500円
▶定員：4人



いっぺー じょーとー君

生ゴミを自宅で堆肥化するプランターコンポストの基材を販売しています。生ゴミゼロをめざしてみませんか？いっぺーじょーとー君一袋で約2～3か月生ゴミを分解することができます。



令和3年度のリユース制服の報告

いつもリユース制服の事業にご理解、ご協力に感謝いたします。令和3年度の寄付数271人1,442点。提供数500人1,236点。今年度も引き続きリユースの活動を行ってまいりますのでご協力お願いいたします。